令和５年度「くまナビ評価問題」小学校国語　標準解答一覧

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 大問 | 中問 |  |
| 一 | （１） | イ　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【知・技】 |
| （２） | エ　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【知・技】 |
| （３） | （正答例）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【思・判・表】  ・ひりょうは６月に少しやりましょう。  ・ひりょうを６月に少しやりましょう。 |
| 《定着が不十分な児童への手立て》  　◆「いつ」「どれくらい」が抜けている、または、伝えたいことではない。  　・ひりょうは６月にやりましょう。（「どれくらい」が不足）  　　・ひりょうは少しやりましょう。（「いつ」が不足）  　　・毎日おせわをがんばりましょう。（伝えたいことではない。）  　⇒（３）の問題文の中にある「自分がつたえたいことについて」とゆみこさんのセリフの「そのこともつたえたいな。」をつなげ、「そのこと」が指すものが「ひりょうをいつどれくらいやったか」であることを順に押さえていきましょう。  　◆〔書き方〕の条件に合っていない。  　　・ひりょうは少しでいいよ。６月にやってね。（２文）  ・ひりょうは６月に少しでいいよ。（文末まちがい）  　⇒〔書き方〕の条件を見落としている場合は、普段から「書く条件」を教師が設定し、それを意識するような言葉かけをすることが有効です。  また、２文を１文に書き換える場合は、「ひりょうは」「６月に」「少し」→「どうする（述語）」というふうに、大切なキーワードを並べてから述語を当てはめるようにすると分かりやすくなります。  　　　文末の間違いの場合は、呼びかけの言い方について取り上げて復習しましょう。 |